



株主懇親会

2023年6月22日

株式会社SRAホールディングス



新社長の経歴

氏名	大熊 克美(オオクマ カツミ)	
生年月日	1963年4月11日(60歳)	
略歴	1987年4月 2001年2月 2006年4月 2007年4月 2008年4月 2009年4月 2014年6月 2016年6月 2019年6月 2023年6月	日本アイ・ビー・エム株式会社入社 株式会社AIT営業部長 同社取締役専務執行役員 日本アイ・ビー・エム株式会社BTO事業営業部長 株式会社AIT取締役副社長 同社代表取締役社長(現任) 当社取締役(現任) 株式会社SRA取締役(現任) 当社常務執行役員(現任) 当社代表取締役社長
所有株式数	5,600株(2023年3月31日現在)	



SRAの強み

1. 自社IP (Intellectual Property: 知的財産権) ビジネス

～粗利率が高く、企業価値の最大化に貢献しうる製品群～

① 文教向け:



② システム開発の支援ツール群:



③ ペーパーレスソリューション:



④ セキュリティ:



⑤ 内部統制ソリューション:



⑥ ヘルスケア



2. オープンソースソフトウェア(OSS)

～ソースコードが公開され、カスタマイズ可能なソフトウェア～

- ① SRA創業時から取り組み開始
- ② 他社の追従を許さない技術力
- ③ 最近では、OSSが基幹系システムに採用、
⇒お客様のニーズは一層向上
- ④ 当分野でもSRAグループのリーダーシップを発揮

SRAの強み

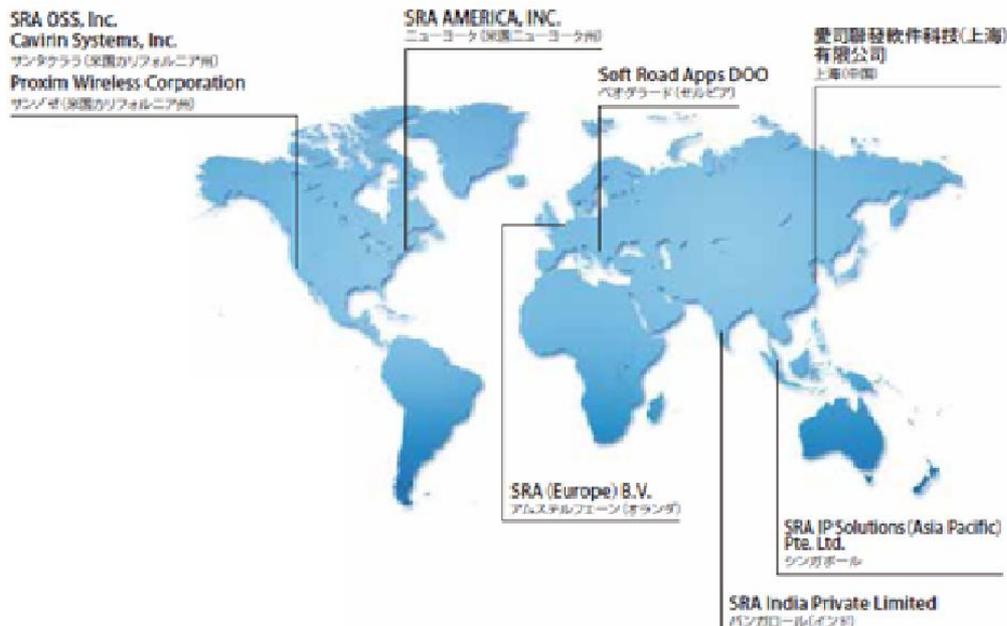
3. グローバルリーチ

～業界の先陣を切って、1984年という早期に米国法人を設立

～以降、欧州・アジアと海外拠点を拡充

- ① 欧米における先進技術の取得、日本や他国への展開
- ② 成長力のある東南アジアでは、ベトナム NAL社と2022年3月に

資本・業務提携



AI・データアナリティクス

～生成型AIなど技術革新の代表例として話題になっている分野～

- ① SRAグループは10年以上前から取り組みを開始
- ② 先進的な取り組み例
 - グループ会社の(株)SRA東北ではAIを活用したビジネスに注力、2021年に経済産業大臣賞(インフラメンテナンス大賞)を受賞
 - (株)AITでは、AIチャットボットの仕組みを医療の分野に活用した業務の特許をお客様と共同で2023年1月に取得
- ③ 引き続き、SRAグループにおけるAI技術者の育成にも注力、技術革新分野の成長領域へ戦略的に投資

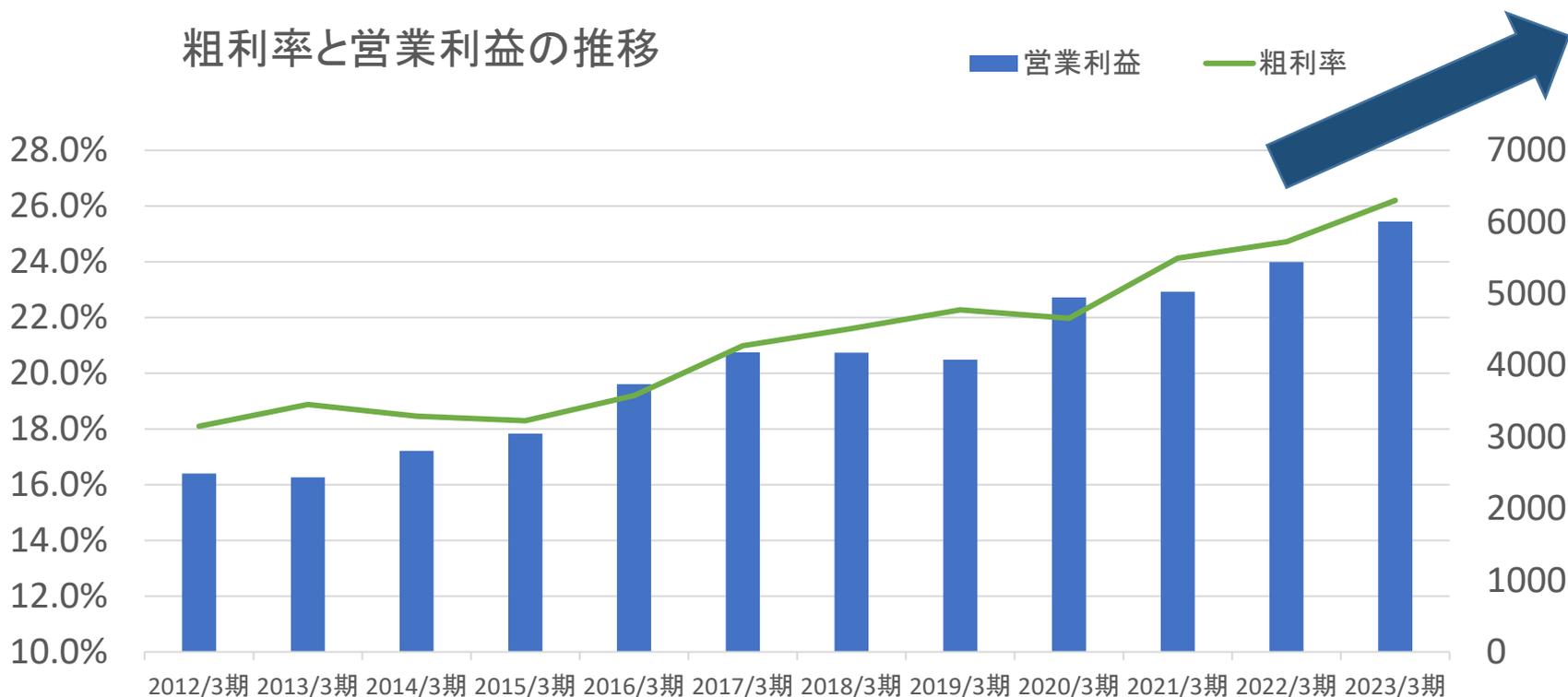
企業価値向上・配当方針

「技術のSRA」
最先端の技術

より高い利益率を
狙うビジネスモデ
ルの変革

企業価値向上

粗利率と営業利益の推移



企業価値向上・配当方針

「株主還元のさらなる充実を図る」

従来どおり、配当性向50%を目途に安定的な高配当を目指す

